一人ひとりが輝く伊賀市奨学金支給条例施行規則をここに公布する。

令和7年2月21日

伊賀市長 稲 森 稔 尚

伊賀市規則第8号

一人ひとりが輝く伊賀市奨学金支給条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、一人ひとりが輝く伊賀市奨学金支給条例（令和6年伊賀市条例第42号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則における用語の意義は、条例において使用する用語の例による。

(支給対象要件)

第3条 条例第3条第3号に該当する者は、生計を一にする保護者の奨学金を受けようとする年度の住民税所得割額の合計額が1万円以下である者とする。

(申請手続)

第4条 奨学金の支給を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、一人ひとりが輝く伊賀市奨学金支給申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて、指定する期日までに市長に申請しなければならない。ただし、第3号に掲げる書類は、市が確認することができるときは、省略することができる。

- (1) 高等学校等又は大学等の在学証明書
- (2) 申請者及び申請者と生計を一にする保護者の記載がある住民票
- (3) 申請者と生計を一にする保護者の住民税課税証明書又は住民税納税通知書の写し
- (4) 振込先が確認できる通帳等の写し

(支給決定の通知)

第5条 市長は、条例第6条第2項の規定により奨学金の支給を決定したときは、一人ひと

りが輝く伊賀市奨学金支給決定通知書（様式第2号）により当該奨学金の申請者に通知するものとする。

（支給方法）

第6条 奨学金は、条例第4条に規定する年額を次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれの期間の最終月に当該各号に定める割合により支給する。ただし、市長が特別の事情があると認めた場合は、この限りでない。

- (1) 第1期（4月分から8月分まで） 支給年額の12分の5
- (2) 第2期（9月分から12月分まで） 支給年額の12分の4
- (3) 第3期（1月分から3月分まで） 支給年額の12分の3

2 条例第4条第2項に規定する入学時奨学金は、前項第1号に掲げる期間の区分に支給する奨学金の額に加算して支給する。

（異動の届出）

第7条 奨学金の支給の決定を受けた者（以下「奨学生」という。）は、次の各号のいずれかに該当するときは、速やかに異動届（様式第3号）によりその内容を市長に届け出なければならない。

- (1) 本人又は保護者の身上事項の変更があったとき。
- (2) 休学、停学、退学、転学、復学など在学习関係の重要な異動が生じたとき。
- (3) 奨学金の受給を辞退しようとするとき。

（支給の停廃止等の決定）

第8条 市長は、条例第5条ただし書に規定する場合において奨学金の支給を停止するとき若しくはこれを解除するとき、又は条例第7条の規定により奨学金の支給の決定を取り消すときは、一人ひとりが輝く伊賀市奨学金支給停廃止（解除）通知書（様式第4号）により奨学生に通知するものとする。

2 奨学金の支給の停止、廃止又は停止の解除は、当該停止、廃止又は停止の解除の原因となる事実の生じた日の翌月分から行う。

（奨学金の返還）

第9条 条例第7条の規定により奨学金の返還を命ずるときは、一人ひとりが輝く伊賀市奨

学金返還通知書（様式第5号）により奨学生に通知するものとし、奨学生又はその保護者は、定められた期日までに指定の金額を返還しなければならない。

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

伊賀市多文化共生センターに関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年2月21日

伊賀市長 稲 森 稔 尚

伊賀市規則第9号

伊賀市多文化共生センターに関する規則の一部を改正する規則

伊賀市多文化共生センターに関する規則（令和3年伊賀市規則第10号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項第1号中「（第2及び第4日曜日を除く。）」を「及び土曜日」に改め、同項中第2号を削り、第3号を第2号とし、同項第4号中「前3号」を「前2号」に改め、同号を同項第3号とし、同条第2項ただし書を削る。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

芭蕉翁記念館条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年2月21日

伊賀市長 稲 森 稔 尚

伊賀市規則第10号

芭蕉翁記念館条例施行規則の一部を改正する規則

芭蕉翁記念館条例施行規則（平成30年伊賀市規則第31号）の一部を次のように改正する。

第17条を第18条とし、第6条から第16条までを1条ずつ繰り下げる。

第5条中「芭蕉翁記念館（以下「記念館」という。）」を「記念館」に改め、同条を第6条とし、第4条を第5条とし、第3条を第4条とし、第2条を第3条とし、第1条の次に次の1条を加える。

（職員）

第2条 芭蕉翁記念館（以下「記念館」という。）に館長及び学芸員その他必要な職員を置く。

様式第1号及び様式第2号中「第4条関係」を「第5条関係」に改める。

様式第3号中「第5条」を「第6条」に改める。

様式第4号中「第6条関係」を「第7条関係」に改める。

様式第5号中「第8条関係」を「第9条関係」に、「第8条第1項」を「第9条第1項」に改める。

様式第6号中「第8条関係」を「第9条関係」に、「第8条第2項」を「第9条第2項」に改める。

様式第7号中「第9条関係」を「第10条関係」に改める。

様式第8号及び様式第9号中「第10条」を「第11条」に改める。

様式第10号及び様式第11号中「第11条」を「第12条」に改める。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。